平成２０年１１月２０日

大阪府における爆発・火災事故について

１１月１９日、大阪府の会社事務所において、電気ストーブのスイッチを入れたところ、付近に漏えいしていたガスに引火・爆発し、２名が火傷（軽傷）を負う事故が発生した旨報告がありました。

１．事故の概要

１１月１９日（水）、高圧ガス保安法に基づき、液化石油ガス販売事業者（川村ホームガス）から大阪府及び中部近畿産業保安監督部支部へ連絡があり、同日、大阪府の会社事務所において、電気ストーブのスイッチを入れたところ、爆発し、２名が火傷（軽傷）を負う事故が発生した旨報告がありました。

原因は、事務所にあったガスストーブのガスホースが、何らかの原因でガス栓から抜けたことにより漏えいしたガスに、電気ストーブのスイッチを入れた際の火花が引火したものと推定されますが、詳細は現在調査中です。

上記と同様の情報を原子力安全・保安院のホームページに掲載しますのでお知らせします。

【掲載箇所】

http://www.nisa.meti.go.jp/9_citygas/gas_accident.htm

【掲載内容】

事業形態：　液化石油ガス販売事業
ガス種：　ＬＰガス
事故発生日時：平成２０年１１月１９日４時２３分頃
事故発生場所：大阪府
被害状況：　人的被害：火傷（軽傷）２名
　物的被害：建物内部全壊
事故概要：　電気ストーブのスイッチを入れたところ、爆発し、２名が火傷（軽傷）を負った。原因は、ガスストーブのガスホース

が、何らかの原因でガス栓から抜けたことにより漏えいしたガスに、電気ストーブのスイッチを入れた際の火花が引火したものと推定されるが、詳細は現在調査中。

機器分類：ガス栓（ホースエンド）
（参考情報）
ガス栓（ホースエンド（ヒューズ機構なし））
製造者：フジコー
型　式：ＦＡ
製造年：不明

２．注意喚起について

○ガス機器を使用する際、ガス臭いと感じたら以下の対策を行い、すぐにＬＰガス販売事業者に連絡してください。

・火気は絶対使用しない。
・着火源となる換気扇、電灯等のスイッチに絶対手を触れない。
・窓や戸を大きく開ける。
・ガス栓やメーターガス栓を閉める。

（本発表資料のお問い合わせ先）
原子力安全・保安院　液化石油ガス保安課
担当者：五十嵐、清水
電　話：０３－３５０１－１５１１（内線　４９５１～3）
０３－３５０１－１６７２（直通）